

(書式 5 - 2 - 1)

遺言無効確認調停申立書

遺言無効確認調停申立書

平成〇〇年〇〇月〇〇日

〇〇家庭裁判所 御中

〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番〇〇号

TEL 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

FAX 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

申立人 〇 〇 〇 〇 印

遺言無効確認調停申立事件

本 籍 〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番地

住 所 〒〇〇〇-〇〇〇〇

〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番〇〇号

申 立 人 〇〇〇〇

生年月日 昭和〇〇年〇〇月〇〇日生

本 籍 〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番地

住 所 〒〇〇〇-〇〇〇〇
〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番〇〇号

相手方 〇〇〇〇

生年月日 昭和〇〇年〇〇月〇〇日生

本 籍 〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番地

住 所 〒〇〇〇-〇〇〇〇
〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番〇〇号

相手方 〇〇〇〇

生年月日 昭和〇〇年〇〇月〇〇日生

本 籍 〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番地

最後の住所 〒〇〇〇-〇〇〇〇
〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番〇〇号

被相続人 〇〇〇〇

死亡年月日 平成〇〇年〇〇月〇〇日

貼用印紙額 金〇〇円

予納郵便切手 金〇〇円

申立の趣旨

別紙記載の遺言者〇〇〇〇の自筆証書遺言は無効であることを確認する調停を求めます。

申立の実情

- 1 被相続人は、平成〇〇年〇〇月〇〇日に死亡し、その相続人は、相手方〇〇〇（妻）、申立人（長男）及び相手方〇〇〇〇（二男）の3名です。
- 2 相手方〇〇〇〇は、平成〇〇年〇〇月〇〇日、被相続人に遺言があるとして検認を求めました。
- 3 しかし、上記遺言は、作成された日付の記載がありません。
- 4 そこで、上記遺言の無効の確認を求めて本申立に及ぶ次第です。

添付書類

除籍謄本	〇通
戸籍謄本	3通（申立人分・相手方分）
住民票	1通（被相続人の最後の住所地分）
検認済遺言書写し	

以上

解説

遺言が無効であることの確認を求める調停申立書である。

亡くなられた方が遺言をのこしている場合であっても、その遺言が無効であることが確認できれば、遺言に基づく財産の分配を防ぐことができる。

遺言が無効であることの原因として、遺言の方式違背、遺言者の遺言能力の欠如、詐欺や脅迫に基づく遺言の場合などがある。



* 遺言無効など遺言の効力の詳細は、以下のURLをご覧ください。

<https://ac-souzoku.jp/inheritance/partition-estate/>

弁護士法人朝日中央綜合法律事務所